

ガンマッシュ

46号

2007・11月

菊輪



《特集》

北研701号の栽培特性
北研701号を栽培して
北研701号の問題点と対応

全国サンマッシュ生産協議会スローガン

消費者ニーズに合った、市場性の高い

生しいたけを生産しよう !

需要と供給のバランスがとれた

秩序ある生産体制を維持しよう !

生産性の高い栽培技術に取り組もう !

全国サンマッシュ生産協議会会報 サンマッシュ菌輪 第46号 目次

サンマッシュ菌輪 新規発刊にあたって

全国サンマッシュ生産協議会会長 森坪清則 ----- 1

サンマッシュ菌輪 編集一新に寄せて

株式会社北研 代表取締役社長 内堀俊幸 ----- 2

2007年サンマッシュ夏期セミナー報告 ----- 4

特集 北研701号の栽培特性と現地栽培状況 ----- 14

特集 北研701号の問題点と対応 ----- 19

平成18年度 しいたけ生産状況(林野庁資料より) ----- 23

アピア60の使用事例 ----- 25

微酸性電解水の効果 ----- 26

表紙絵は山梨県清里でご活躍中の植物
細密画家野村陽子様によるものである。
龍胆(リンドウ)

秋の穏やかな陽差しに誘われて散策に出かけると、林の縁で、青紫色の鐘形の口をいっぱい開けて咲いている花を見つけました。先端で五つに裂けた花びらと花びらの間には、さらに小さな襟のような花びら(副片)があります。

リンドウの仲間は日が当たっていると元気に開いています。夕方や曇りの日、また、室内へ持ち込むとすぐにねじれるように閉じてしまい、とても神経質です。一度閉じてしまうと後は頑固に開かないので、描く時は、部屋を明るく暖かくして手早く形をとり、花を先に仕上げるようにします。

リンドウは漢名『龍胆』の音読みから変わったといわれています。根を乾燥したものは、苦味健胃薬として食欲不振、消化不良などに用いられます。

澄んだ空気の中、斜めに差し込んだ陽差しを惜しむように咲く花を見ると、龍の胆ってどんな形なのか想像してしまいます。

野村陽子